

# 春季例大祭(5月3日)

コロナ感染拡大で2年間は関係者を中心に開催した。今年は大勢の皆さんから参列いただく。しかし、直会を行わず、折箱、ご神酒、福もち、天恵姑(しいたけ)を持ち帰りいただく。

毘沙門堂での大般若転読会、大護摩修行が終わると、普光寺本堂に移動し、住職講話、表彰式・該当者は一名(湯谷・上村みゆき様)、そして、多聞青年団の新団長、最高幹部が自己紹介。



毘沙門さまにおまいりし、お護摩で願い事の成就を祈願する。



経典 600 巻を、広げ流し読む。参加者はその風に触れ、経典のご加護に授かる。



住職、大祭委員長あいさつ。来年大祭を担う、多聞青年団「さんよ節」を披露。



7年間世話人として、ご苦勞された上村さんに住職より表彰状授与。

## 毘沙門堂回廊縁の下

### コンクリート工事



普光寺の建造物等は、歴史的価値が高く、山門は南魚沼市の指定文化財に。

財に。毘沙門堂は、伊東忠太工学博士の設計で、近いうちに国の重要建築物に指定されるだろう！これらの建物等を利用・保存するためには修理



## 弁天池の鯉

三年前、檀家の勝又様からご奉納いただき、池の掃除、今年は池で越冬できるようにと大きな枡を2個埋設する。

優雅に泳ぐ「錦鯉」見学に来てください。  
餌は与えないでください。  
そして、家の鯉、金魚、メダカ等を放流しないで下さい。



選定規定、最初の工事が関東屋左官店さん。重機の運転に注意しての工事でした。

が不可欠。各種工事の業者選定に当たり、業者間の公平性を図るため「普光寺工事業業者選定規定」を作る。(令和4年1月1日より)

## 講中紹介

### 沼垂講中



歴史も百年と長く、講元は五十嵐さんから吉岡さんに。沼垂祭りに、多聞青年団が参加したり、浦佐との交流は盛ん。

### 大野町講中



世話人さんは、栃尾・星長商店のご主人。毎月3の日に「おぼろ豆腐、油揚げ」を毘沙門天に奉納。3日に限り「びしゃもん市」で購入することが出来る。

### 編集後記

★移動制限のかからないお盆ですが、マスクは必須で楽しいお盆にしましょう。

(常)